

**改正JAS法に適合!!**  
有機栽培・特別栽培農作物でも  
使用可能

**イネのもみ枯細菌病、  
苗立枯細菌病の防除に!!**



もみ枯細菌病



苗立枯細菌病



微生物イネ種子細菌病防除剤

# **モミホープ<sup>®</sup> 水和剤**

(バチルス シンプレクス水和剤)

従来の種子消毒剤と異なる防除メカニズムで高い防除効果!  
有効成分が微生物なので耐性菌が発生しない!  
薬害の心配がなく、浸種前～催芽時のどの時期でも利用可能!  
環境負担が少ない環境保全型の防除剤!

# モミホープ®水和剤

農林水産省登録  
第21858号

有効成分：バチルス シンプレクス  
CGF2856株 $1 \times 10^{10}$ cfu/g  
鉱物質微粉  
性 状：類白色水和性微粒及び粗粉

## ■適用病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数又は 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	バチルス シンプレクス を含む農薬の総使用回数
稲	もみ枯細菌病 苗立枯細菌病	200倍	浸種前～ 催芽時	—	24時間種子浸漬	—
		乾燥種子重量の1%	浸種前		種子粉衣(湿粉衣)	

## ■上手な使い方(体系防除の例)

### ●実施例1:化学農薬との混用処理

- ①【薬液調製】種籾と同量～2倍量(容量比)の水に所定量のモミホープ水和剤と混用可能な化学農薬を加え、薬液を調製します。
- ②【薬液浸漬】塩水洗・水洗し、袋詰した種籾をこの薬液に24時間浸漬します(薬液中で良く袋をゆすること)。
- ③【浸種(予浸)】薬液より種籾を取り出し、薬液をよく切って、風乾せずに直ちに2倍量(容量比)の水に静かに浸種します。

### ●実施例2:化学農薬との近接処理

- ①【化学農薬処理】始めに袋詰した種籾を近接可能な化学農薬の所定の方法に従って処理をします。その後、種籾の2倍量(容量比)の水に浸漬します。
- ②【モミホープ処理】所定日数後、種籾と同量(容量比)の水に調製したモミホープ水和剤の薬液に24時間浸漬処理をします(薬液中で袋をよくゆすり、浸漬後は風乾しないこと)。水を交換する場合には、静かに行います。

混用で本菌に 影響がない化 学農薬	トリフミン水和剤
	テクリード水和剤
	ヘルシード水和剤
	ベンレート水和剤
	スポルタック乳剤
	モミガードC水和剤
混用で本菌に 影響がある が、近接処理 で影響のない 化学農薬	テクリードCフロアブル
	スミチオン乳剤
	ヘルシードTフロアブル
	ベンレートT水和剤20
	ヘルシードスターフロアブル
スポルタックスターナSE	

## 使用上の注意

- 本剤を希釈する場合は、所定量の水に本剤を少しずつ投入して希釈液を調製してください。一度に多量の本剤を投入すると、ダマを生じる場合がありますのでご注意ください。
- 本剤の有効成分は生菌です。開封後は全て使いきってください。
- 種子消毒を行った後は、水洗せずに播種してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 使用の際は農薬マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。
- 作業時に着用していた衣服等は、他のものと分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用はさけてください。

## 保管上の注意

- 本剤の有効期限は5℃以下で4年です。
- 常温で保存する場合は2年以内に使用してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温(10℃以下)で乾燥した場所に密閉して保管してください。
- 夏場は冷蔵庫保存(10℃以下)をおすすめします。

### ●種子消毒での薬量早見表(200倍液調製時)

乾燥籾重量	浸漬処理時薬液量	モミホープ量
3kg	6ℓ	30g
4kg	8ℓ	40g
5kg	10ℓ	50g

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。●空袋は園場等に放置せず適切に処理してください。

販売 **アリストライフサイエンス株式会社**  
〒104-6591 東京都中央区明石町8-1  
TEL:03-3547-4415 FAX:03-3547-4695  
<http://www.arystallifescience.jp/>

製造 **セントラル硝子株式会社**

17.02/MMH①A/ZNK